

会 議 録

会議の名称	令和3年度第5回守谷市地域包括支援センター運営協議会		
開催日時	令和4年3月22日（火） 開会：午後1時30分　閉会：午後2時40分		
開催場所	守谷市役所 全員協議会室		
事務局（担当課）	保健福祉部 健幸長寿課		
出席者	委員	城賀本会長，星野会長代理，宇野委員，柏崎委員，吉沼委員，堀込委員，宮原委員，本台委員，齋藤委員 計9名	
	その他	守谷市南部地域包括支援センター 石塚管理者，工藤主任介護支援専門員 計2名 守谷市北部地域包括支援センター 大井社会福祉士 計1名	
	事務局	稲葉保健福祉部次長兼健幸長寿課長，市村健幸長寿課課長補佐，宮下係長，平井係長 計4名	
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	2人
公開不可の場合はその理由			
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 協議事項 (1) 地域ケア推進会議について (2) 令和4年度守谷市地域包括支援センター事業計画の骨子(案)について (3) 令和4年度守谷市地域包括支援センター運営方針(案)について 4 その他 5 閉会		

確定年月日	会議録署名
令和4年4月1日	城賀本 満登

審 議 経 過

日 時 令和4年3月22日（火）午後1時30分から2時40分まで
場 所 全員協議会室
出席者 委 員 城賀本会長，星野会長代理，宇野委員，柏崎委員，吉沼委員，
堀込委員，宮原委員，本台委員，齋藤委員 計 9名
事務局 稲葉保健福祉部次長兼健幸長寿課長，市村健幸長寿課課長補佐，
宮下係長，平井係長 計 4名
包括支援センター 北部地域包括支援センター 大井社会福祉士
南部地域包括支援センター 石塚管理者，工藤主任介護支援
専門員 計 3名

傍聴者 2名

1 開会

2 あいさつ【城賀本会長】

3 協議事項

(1) 地域ケア推進会議について

令和3年度地域ケア個別会議から見た地域課題について説明し，委員の方々と情報交換ならびにディスカッションを行った。

【主な意見等】

委 員： サロンの数や場所も大事だが，どういう風にしたら外に出てもらえるかということの方が重要になってくると思いますがいかがでしょうか。

事 務 局： 市としては，サロンという通いの場では，体操や茶話会が主な活動で，女性が多く集まる場だったため，男性も集まれる場が必要だと考え，当時ブームになっていた健康マージャンを取り入れました。しかし，手法として健康麻雀のみのため，身近な男性の行きやすい場所としてのサロンを展開できるよう，各地区のまちづくり協議会で提案したいと考えています。そこで，委員の皆さまにどんなものがあれば行きたいと思えるのか，市が把握していない地域での集まっている場などの情報を教えていただきたいと思いますと思い本日協議事項に取り上げました。

委 員： どこにどんな団体があるのかを知らない人が多いと思うので，一覧表を年に1回でも配布し，周知すると興味を示す方もいるのではないのでしょうか。

会 長： サロン活動も中心になっている人が何年か経過すると高齢化して、継続が難しくなってくると思うので、行政が意識的に若い指導者や協力者を発掘し、育てていく必要があるのではないのでしょうか。

事 務 局： 守谷市は、サロン運営ボランティアの方にサロン運営をお願いしていて、年に何回か会議を開催し、ボランティアさんの悩みを聴いたり情報を共有する場を設けています。また、後方支援として必要な物品の提供をしています。後継者不足は、各サロンで共通した悩みのため、まちづくり協議会のなかでもボランティアの継続等の議題を取り上げてもらい、地域の中での課題を共有してもらえるような働きかけをしています。

委 員： 公園でラジオ体操をする会も静かに増えてきているようです。

委 員： 何かの目的があってそこに集まるというのではハードルが高い方もいると思うので、その場に行って、席に座れば何かイベント的なことがあって楽しめるよというような場があれば、普段来ないような人も誘いやすく、出てきやすいのではないのでしょうか。

事 務 局： 色々なご意見をいただきましたので、孤立化を防ぐための方法についてもご意見をいただきたいと思います。

委 員： 民生委員としては、こちらから積極的に関わっていくというよりも問題が生じたときに素早く対応ができるようアンテナを張り、問題解決のための関係機関を把握しておきたいと思っています。

委 員： 独居の施設利用者さんの中には、不安や孤独から毎日のように電話をかけてくる方もいますが、何度も訪問して、関係性を築き、孤独感を感じさせないように対応しているケースもあります。

委 員： 高齢の方は、自分の症状を認めない方もいたり、介護を受けることを拒否して、受け付けない方もいるので、難しい問題です。少しずつ受け入れてもらえるよう日々対応しているのが現状です。孤独になっていく中でも、地域の中に手助けをしてもらえるような関係があるといいと思います。

事 務 局： プライバシーに関わることもあるので、地域がつながっていくのも非常に難しい問題ではあると思うのですが、相談や情報はどのように入ってくるのですか。

委 員： 地区の担当民生委員が誰なのかを回覧してもらっていて、周知してもらっていますが、積極的に情報を探すようなことはしていません。助けを求められればいつでも行けるような体制は常にとっています。

(2) 令和4年度守谷市地域包括支援センター事業計画の骨子（案）について

令和4年度守谷市地域包括支援センター事業計画の骨子（案）について報告し、ご承認いただいた。

(3) 令和4年度守谷市地域包括支援センター運営方針(案)について
令和4年度守谷市地域包括支援センター運営方針(案)について報告し、
ご承認いただいた。

(4) その他

(1) 地域密着型サービス事業所の新規申請及び指定更新について
地域密着型サービス事業所の新規申請及び指定更新について介護福祉課
から説明しご意見をいただいた。

【主な意見等】

委 員： 通常規模から地域密着型にスケールダウンとなる形ですが、地域密
着型に変更する理由を聞かせてください。

事 務 局： 現在の通所利用者の人数や内容を見ても、実質的に地域密着型のも
のを行っているような状態で、法人の方から、より地域に根ざした場
所で市民との親交を目指したいとの申し出がありました。

会 長： 地域密着型と県の指定の違いは、利用人数と利用者の居住地域とい
うことですか。

事 務 局： 主な違いは、対象者の住所と利用者が18名以下であること、また、
運営推進会議を行うようになっており、運営推進会議には地域の区長
さん等に参加いただくようなこともあります。

(2) 次年度の会議日程について

令和4年4月25日(月)午後1時30分から開催予定。2回目以降は、
後日日程をお知らせします。

5 閉会